



〈専門領域名〉

泌尿器科

専門研修プログラム名	川崎医科大学泌尿器科専門研修プログラム			
連携施設群 (連携施設一覧)	川崎医科大学総合医療センター、松田病院、玉島中央病院、笠岡第一病院、水島中央病院、興生総合病院、八戸平和病院			
募集定員数	5名	研修期間	4年間	
専門研修プログラムの概略	<p>1. 専門研修プログラムの内容(概略)</p> <p>川崎医科大学泌尿器科研修プログラムは、川崎医科大学附属病院を基幹施設として8つの病院により構成され、一般的な泌尿器科疾患の研修を中心に尿路結石、女性泌尿器科、ED・性機能障害、腹腔鏡手術(ロボット支援手術を含む)などのsubspecialty領域も効果的に研修できるように設計されています。</p> <p>専攻医はこれらの多様な病院群をローテーションすることにより、泌尿器科専門医に必要な知識や技能の習得と同時に、地域医療との連携や他の専門医への紹介・転送の判断を的確に行える能力を身に付けることができます。コース選択は、高い臨床実施能力の獲得とsubspecialty確立を目指す一般コースと、学術的な涵養を目的とした大学院進学コースのどちらかを選択することができます。</p> <p>当院では、2年間、より専門的な医療を研修し、残りの2年間は連携施設で、地域医療に携わります。</p>			
	<p>2. 当専門研修プログラムの研修スケジュール</p> <p>一般コース 地域枠コース</p>  <p>大学院進学コース</p> 			
専門医に必要な要件の概略	<p>研修単位などについて</p> <p>[1] 学会参加、学術発表により100単位以上を取得すること。</p> <p>[2] 日本泌尿器科学会総会または東部・中部・西日本総会に1回以上出席すること。</p> <p>[3] 卒後教育プログラムを1コース以上受講すること。</p> <p>[4] 学会発表または論文発表(筆頭)が1編以上あること。</p> <p>受験申請に続いて研修歴、研修内容について審査を行います。受験資格が認められた場合は、8～9月に実施される専門医認定試験を受験します。専門医認定試験の合格をもって10月1日付で専門医に認定されます。(https://www.urol.or.jp/specialist/system/acquisition.html)</p>			
プログラム統括責任者	ふりがな ながい あつし 氏名 永井 敦	所属・役職	泌尿器科・診療部長(教授)	
プログラム担当者	ふりがな ふじい ともひろ 氏名 藤井 智浩	所属・役職	泌尿器科・医長(講師)	
問合せ先	Tel: (086)462-1111(代表) (内線)27514 E-mail: urology@med.kawasaki-m.ac.jp		(部署名) 泌尿器科学教室	